

平成27年10月22日

各 位

会 社 名 カルナバイオサイエンス株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉野 公一郎
(コード番号：4572)
問合せ先 経営管理本部長 吉野 公一郎
(TEL 078-302-7075)

連結子会社の資本金および資本準備金の減少ならびに
剰余金の処分に関するお知らせ

本日開催の取締役会において、下記のとおり、当社の連結子会社である株式会社ProbeXの資本金および資本準備金の額の減少ならびに剰余金の処分を行うことを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 目的

繰越利益剰余金の欠損額を填補し、財務体質の健全化を図るため。

2. 連結子会社の概要

- (1) 商 号 株式会社ProbeX
- (2) 代 表 者 代表取締役 吉野 公一郎
- (3) 所 在 地 神戸市中央区港島南町一丁目5番5号
- (4) 資 本 金 124,860千円
- (5) 事 業 内 容 分子イメージング用プローブ試薬、細胞の研究開発
- (6) 設 立 年 月 日 平成18年7月7日
- (7) 当社出資比率 100%

3. 資本金の減少の要領

(1) 減少する資本金の額

資本金の額124,860千円を、114,860千円減少して、10,000千円とします。

(2) 減資の方法

発行済株式総数の変更を行わず、資本金の額のみを減少し、資本金の減少額114,860千円はその他資本剰余金に振り替えます。

4. 資本準備金の減少の要領

(1) 減少する資本準備金の額

資本準備金の額122,906千円を、66,623千円減少して、56,283千円とします。

(2) 減資の方法

資本準備金の減少額66,623千円は、その他資本剰余金に振り替えます。

5. 剰余金の処分の要領

(1) 処分する剰余金の項目及び額

その他資本剰余金 181,483千円

(2) 増加する剰余金の項目及び額

繰越利益剰余金 181,483千円

(3) 剰余金処分の方法

前記3.に掲げる資本金の減少および前記4.に掲げる資本準備金の減少により増加するその他資本剰余金を繰越利益剰余金に振り替えることにより、平成26年12月31日現在の繰越利益剰余金の欠損181,483千円を填補します。

6. 連結子会社の日程

- | | |
|----------------------|-------------|
| (1) 取締役会決議日 | 平成27年10月6日 |
| (2) 臨時株主総会決議日 | 平成27年10月6日 |
| (3) 債権者異議申述期間最終日(予定) | 平成27年11月26日 |
| (4) 効力発生日(予定) | 平成27年11月30日 |

7. 業績に与える影響について

連結子会社の純資産の部における科目間の振替処分であり、また連結決算上相殺消去されることから、当社グループの連結業績に与える影響はありません。

以 上